平成２５年度　江戸川区立西葛西小学校　学校経営方針　（概略版）

目指す学校像

笑 顔 あ ふ れ る 西 葛 西 小 学 校

〇子どもが笑顔でいる学校（学ぶ喜び・かかわる喜び）　〇教職員が笑顔でいる学校（指導者としての充実感）　〇保護者・地域が笑顔でいる学校（通わせてよかったと感じる学校）

基本的な考え方

１　子どもの笑顔を導き出す教育の在り方

〇子どもに内在する「成長する力」を引き出し、導き、伸ばす。
〇自らの力を学びを通して伸ばすときに見せる真の笑顔を大切に。
子どもの姿を見極め、教育内容の質的向上を目指す努力を！

２　互いに切磋琢磨し、協働の姿勢をもつ組織の在り方

〇常に教えることの喜び、楽しさを味わう姿勢をもつ。
〇自らの力量を高めることを怠らず、切磋琢磨していく。
創造的な教育活動を創り出す協働体であれ！

３　保護者・地域の信頼を受ける教育活動の在り方

〇学校としての説明責任を果たせること。
〇教育活動に理解・協力・支援を求められる学校づくり。
具体的な成果を上げ、信頼を確かなものに！

東京都教育委員会　施策
〇第三次特別支援計画の実施
〇体力の向上(総合的な子供の基礎体力向上方策の推進)
〇学校・家庭・地域との連携
〇防災教育の充実

西葛西小学校　教育目標　◎…本年度重点目標
〇考える子（進んで取り組み、よく考え、表現する子）
〇心豊かな子（互いの人格を尊重し、思いやりの心をもつ子）
◎たくましい子（困難に負けず、最後までやりぬく心身共にたくましい子）

江戸川区教育委員会　施策
〇体力の向上
〇心の教育の推進
〇特別支援教育の推進
〇確かな学力の定着・向上

具体的な方策　◎は今年度の重点取組

１　確かな学びの定着・学力の向上を図る学習指導の充実

〇意図的・計画的な教育活動の実践（週案簿の作成・提出）
◎分かる喜び・できる喜びを味わう学習指導（ICT 活用、応援団活用）
〇算数指導の充実（１年 TT、３～６年習熟度別学習の充実）
〇基礎的な知識や技能の確実な定着（学力定着度指数 80%、小テスト 90%）
〇ノート指導・板書等　指導法の共有（西葛西スタイルの確立）
〇家庭学習の充実（10 分×学年～10 分×学年＋10 分を目安　定着率 90%）
〇読書科の推進（読書表現活動、読書１万頁、読み聞かせ、環境整備）
◎体力・生活リズム向上（スポーツ教育推進校、校内研究、わくわくタイム）
〇チャレンジ目標設定（個々の力に合った、見える学力の定着）
〇学習の構えの定着（学習規律の徹底　全学級１学期中の定着）

２　豊かな人間性をはぐくむ指導の充実

〇児童理解の充実（人権感覚の向上、いじめの早期発見・重点調査２回）
〇特別支援教育（特別教育支援委員会による課題解決推進、個別の支援計画の作成、教室環境への配慮）
〇かかわる力の育成（異年齢交流、授業における学び合い推進）
〇自尊感情の育成（自己有用感をはぐくむ教育活動の推進）
◎あいさつ・正しい言葉遣い（あいさつキャンペーン推進　年間３回）
〇道徳の時間の指導の充実（道徳授業地区公開講座の開催、研修会開催）
〇奉仕活動の実践

３　研究・研修

〇校内研究の充実（体育科の授業研究、平成 26 年度の研究発表）
〇専門性の向上（区、都研究会への積極的な参加と校内へのフィードバック）
〇校内組織の活性化及び〇ＪＴ研修（OJT 研修の体系科　文書起案システム）
〇教材開発（学年内での教材開発と指導法の共有、全職員への周知）

４　安全・安心　環境整備

〇的確な安全点検（月一回、年間１２回の点検と整備）
〇不審者対応（対応訓練の実施、名札の着用、校門の施錠、昇降口の開閉）
〇あらゆるケースに対応した訓練（地震、火事、暴風雨、津波等）
〇事故対応力の向上（適切な判断と組織的な対応、管理職への報告）
〇清潔で明るい教室環境の整備
〇児童作品への人権的な配慮を怠らない　〇安全指導の計画的な実施

５　開かれた学校づくり

〇学校公開の推進（年間５回の振替なし土曜授業及び公開の実施）
〇保護者対応（迅速・適切・誠実な対応を心がける）
〇情報公開（適時性、公平性に留意したホームページの更新）
〇学校評価（保護者の願いに耳を傾ける姿勢、外部評価の実施）
〇情報の共有化（業務用 PC 活用、連絡掲示板の活用）

６　服務の厳正

〇勤務時間の遵守　〇体罰の厳禁　〇服務事故防止研修会の実施
〇教職員にふさわしい服装、言葉遣い　〇誠意をもった接遇
〇法令、規則等に従った個人情報の取り扱い

７　予算の執行

〇省エネルギー　〇業務の効率化　〇適正な予算執行
〇私費会計の適切な取り扱い

８　校内事案決定の原則

〇「主任」→「主幹」→「副校長」→「校長」の事案決定の順序性を重視し、各分掌の担当上司への報告・連絡・相談を徹底する。